



Organized 8th. Feb. 1954 DISTRICT 2720

Rotary Club of Nakatsu

中津ロータリークラブ週報

2022-2023年度 中津RC会長テーマ

ENJOY ROTARY ローターリーを楽しもう！

IMAGINE
ROTARY

イマジン ローターリー

ジェニファー・ジョーンズ 2022-2023 RI会長テーマ

第3304回 2022年9月28日 点鐘:12:30

本日の出席者	会 員 数	47名	欠 席 者	事前：瀧会員（DTSセミナー）
	出席対象者数	47名	席	井上会員、柿内会員、三重野会員、峯中会員、大家会員、土岡会員、恒廣会員、
	出 席 数	38名	者	和田会員、山本洋一郎会員
	出 席 率	80.85%	(9名)	
3300回の修正	出 席 率	74.47%	メークアップ	峯中会員（Eクラブ）、仲会員、末永会員、高津会員（東龍IAC）、
	メークアップ	5名	アップ	山本洋一郎会員（中津平成）
	修 正 率	85.11%	欠席者	藤富会員、柿内会員、黒田会員、三重野会員、大東会員、恒廣会員、和田会員
3301回の修正	出 席 率	89.36%	メークアップ	土岡会員（東龍IAC）
	メークアップ	1名	アップ	
	修 正 率	91.49%	欠席者	柿内会員、三重野会員、大家会員、山本洋一郎会員
来 訪 者	三浦一男氏（中津警察署署長）、後藤眞利子会員（豊前）			今週の歌 我等の生業

●会長の時間〔細川会長〕

だいぶ涼しくなってきました。本年度9回目の挨拶で、緊張も少しほぐれてきました。

9月14日に商店街で開催した観月例会は二水会も含め45名の皆様にご参加いただきました。親睦委員会の皆様には早くから集合して、設営やおもてなしをしていただき、ありがとうございました。皆さんと会食する楽しさをあらためて感じました。当日は商店街のいろんな店から料理を持ってきていただき、食べきれないくらいでした。これからも夜の親睦を開催して行きたいと思います。観月例会の日は高津会員のお店「ぜんちゃん」は貸し切りになりましたので、来店された他のお客さんが入れず申し訳なかったです。

来月26日は山形南RCの皆様が50周年のお礼に来られるそうです。その日は夜例会に変更するように準備をしています。今日の臨時理事会で検討し、姉妹委員会で準備していただきたいと思います。同時に中津RC70周年の準備も進めたいと思います。川島真人実行委員長のもと、10月早々に組織づくりをして、内容をかためて行きたいと思います。実行委員会は全会員が参加し、クラブを挙げてお祝しましょう。

9月17日は別府RC70周年に参加しました。70年前に創立記念写真を撮影した同じ場所で、同じように記念撮影をしていました。とくに松本ファンドという奨学金制度があり感銘を受けました。我々の事業の参考にしたい

と思いました。

本日は中津警察署の三浦署長のゲスト卓話です。どうぞよろしくお願いいたします。

●幹事報告〔原岡幹事〕

- ・例会変更 中津中央、日出、宇佐、湯布院、別府3クラブ、大分7クラブ
- ・週報回覧 中津中央、杵築
- ・その他回覧 別府RC70周年記念式典冊子、ハイライトよねやま、大分県立歴史博物館特別展のご案内、中津沖代LCニュース、ガバナー・ノミニ・デジグネート決定報告〔藤田千克由会員（大分中央）〕、山形南RC会報
- ・中津RC趣味の会のご案内 ゴルフクラブ（担当/佐藤正直会員、山本昌豊会員）、登山部（担当/大東会員、時松会員）
- ・例会後、臨時理事会を行います。

●委員会報告

●ロータリー財団委員会〔丹羽会員〕

10月16日（日）にポリオ根絶寺町チャリティーコンサートを西蓮寺で行います。是非ご参加ください。

●国際社会奉仕委員会〔松本委員長〕

10月はポリオ根絶月間です。10/16のチャリティーコンサートに参加できない方は募金箱をまわしますので、ご協力お願いします。

・姉妹クラブ委員会〔山本昌豊委員長〕

10月26日、山形南RC 6名が来訪されます。そのため本日例会後、委員会を開催します。

・親睦委員会〔高津委員長〕

観月例会のお礼。

●ニコニコボックス

〔川端眞人会員〕八女のみはたまつりで一節截の演奏をしました。

〔大東会員〕興味のある方はぜひ登山部にご参加ください。

〔仲会員〕ゲストを歓迎します。警察官友の会へご加入ください。

〔松永会員〕観月例会祝儀

●ゲスト卓話

「中津市耶馬溪における土砂崩れに伴う災害救助活動に学んだこと」

中津警察署署長 三浦一男氏



平成30年4月11日午前3時40分頃、中津市耶馬溪町金吉地区において土砂崩れが発生。当時、私は県警機動隊長で救出・救助活動の指揮を執った。被災現場は高さ約100m、幅約200m、奥行き約200mの規模で土砂崩れが発生し、家屋4軒が巻き込まれ6名と連絡が取れない状況が判明。災害現場付近は4軒10名の方が住んでいたが、発災後、3軒6名の方の行方が不明となり、その後、全ての方を救出したが、残念ながらいずれも死亡が確認された。



県警察では災害警備本部を立ち上げ、発災当日から4月22日までの12日間、延べ1,147人を投入。捜索・救出救助活動、検視活動、交通規制、映像送信、現場指揮支援のほか、現場広報、管轄の駐在所員等による避難者支援などの活動を行った。

この災害の特徴の一つは「特殊な地形の土砂災害」である。通常の土砂災害とは異なり、巨大な岩石混じりの土砂が、幅200mに渡って崩落。さらに、斜面上部には土砂とともに流れきれなかった岩石が多数存在し、いつどのタイミングで崩落してくるのか予想がつかない状態であった。また、発災時には降雨もない状態であるにもかかわらず、崩落斜面中腹から水が流れ出すなど、救助活動の安全性確保が極めて困難な状況であった。もう一つの特徴は「過去に経験のない災害活動」である。重機をもってしても歯が立たない巨大な岩石に阻まれた上に、断続的に降雨に見舞われるなど、更なる崩落等の二次災害の危険性が極めて高かった。

私のもうひとつの重要な任務は「指揮支援班」という立場で、現場を管轄する警察署長を支援し、関係機関と総合調整を行うことだった。中津市、警察（警察庁の災害救助指導官も来県）、消防、自衛隊、国交省、大分県、有識者、県建設機械レンタル協会、建設業協会中津支部等と一日に3回以上の現地調整会議を開催し、情報を共有するとともに、捜索活動中断基準を申し合わせるなど、安全措置を講じた上で救助方針を決定し、要救助者の発見活動を実施した。訓練以外で関係機関と有機的に連携できたのは過去にあまり例がなく、特に関係機関（公的機関に加え、地元の建設業・リース業協会や医師・歯科医師の方々）との連携による救出救助活動は全国にも紹介するくらいのリーディングケースになっている。



第8回理事会議題

- ・理事指名委員会の件
- ・例会変更の件

●例会のご案内

10月12日(水)祝日週休会

10月19日(水)ゲスト卓話

「三津同盟と中津蘭学・洋学」

中津市歴史博物館 学芸員 曾我俊裕氏



中津ロータリークラブ週報

国際ロータリー
第2720地区

事務局／〒871-0055 大分県中津市殿町1383-1 中津商工会館2F

TEL 0979-22-6908 FAX 0979-22-6909

E-mail nakatsu.r.c@feel.ocn.ne.jp URL <https://www.nakatsu-rc.com>

例会／毎週水曜日 12:30～13:30 ウィラルーチェ中津 TEL 0979-23-1122

●2022-2023年度

会長／細川 唯 幹事／原岡知徳 IT支援・RI情報／公共イメージ委員長／永岡侍紀史